

帝キネ芦屋時代映画

羽衣

原脚色者者

監督

撮影者

主演者

片岡童子郎氏

淳氏

小阪老人氏

唐澤弘光氏

高橋武助氏

腰間林太郎氏

腰間林太郎氏

紹介

第二百十九號

片岡童子郎氏

淳氏

がお芝居へ多い物語だから畠山を云つたら
が無いが愚劣な脚本だけ興味を持たず事の出来る映画である。業平小僧の牛若半次の説明を全
然影にしたのは唐澤弘光氏の監督は氣の利い
た筆で「怪龍丸」より

り増しである。腰間林太郎氏の業平小僧は懸命
の演出で、何時もより好意が持てた、立回りも
鮮かとはゆかないが如何やらこなし得たのは誠
に心の賜物であろう。二葉菊子嬢のお蝶は若いだ
け美しい。松枝鶴子嬢の乳母はマキノで覚えた
老役振りも頗くはない。小袖春枝嬢の後妻は一
人の近唄専門の役でなれたものである。片岡童
子郎氏の牛若半次は老けすぎて感じが出て居な
い。・山本錦葉――山本錦葉――

興行價值——世話もののまゝひの捕物劇たから余
り此方面の價值は香ばしくあるまい。
四日 大阪芦邊劇場封切)

(二月十